

2022年度

要約筆記者養成講習会

受講のご案内

きこえない・きこえにくい人の約80%は手話言語がわからないため、文字による情報を必要としています。
 「要約筆記」は手話言語のわからない、きこえない・きこえにくい人に話し手の話の内容をつかみ、文字にして伝える情報保障です。
 この講習会を受講して、情報保障のパートナーになってみませんか？



手書きコース



パソコンコース

回数	中部会場	西部会場
1	5月28日(土)	5月27日(金)
2	動画視聴(対応)	
3	6月4日(土)	6月3日(金)
4	6月18日(土)	6月17日(金)
5	7月2日(土)	7月1日(金)
6	7月9日(土)	7月8日(金)
7	7月23日(土)	7月22日(金)
8	7月30日(土)	7月29日(金)
9	動画視聴(対応)	
10	動画視聴(対応)	
11	8月6日(土)	8月5日(金)
12	8月20日(土)	8月19日(金)
13	8月27日(土)	8月26日(金)
14	9月3日(土)	9月2日(金)
15	9月10日(土)	9月9日(金)
16	9月17日(土)	9月16日(金)
17	10月8日(土)	10月7日(金)
18	10月15日(土)	10月14日(金)
19	合同10/22(土)	
20	10月29日(土)	10月28日(金)
21	11月5日(土)	11月4日(金)

※1
 ※2
 ※2

※1 10:00 ~ 15:00 (会場: 倉吉市)
 ※2 10:00 ~ 16:00
 ※感染症・天災等の影響により、日程が変更、延期になる場合があります。ご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

	講座名	受講期間	会場	講習時間
中部会場	手書きコース	2022年 5月28日~11月5日 (土曜日開催)※	鳥取県立倉吉体育文化会館 (倉吉市山根529-2) ほか	10:00~ 15:00
	パソコンコース			
西部会場	手書きコース	2022年 5月27日~11月4日 (金曜日開催)※	米子JPA ヲヨヅカ- BIGSHIP (米子市末広町294) ほか	10:00~ 15:00
	パソコンコース			

※詳細な日程は、裏面をご覧ください。
 ※感染症・天災等の影響により、日程が変更、延期になる場合があります。ご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
 鳥取県中部聴覚障がい者センター



<実施主体>

鳥取県、鳥取市
※公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会に委託

<後援>

鳥取県難聴者・中途失聴者協会、鳥取県難聴者協会東部支部
特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会鳥取県支部
要約筆記の会「白うさぎ」、要約筆記グループ「まるよ」、要約筆記の会「虹」

<受講内容>

厚生労働省要約筆記者養成カリキュラムに準じて実施。
(1) 実技 (2) 聴覚障害者福祉等に関する講義

<修了条件>

全86時間中72時間の出席で修了証を交付する。(講習時間は概ね4時間/回で全21回開催)

<対象者>

高校生以上で、きこえない・きこえにくい人の福祉に理解と熱意を有する方。
(受講修了後、鳥取県登録要約筆記者選考試験を実施)
※その他受講条件あり。(詳細は申込書に記載)

<受講料及びテキスト代>

各コース：3,000円
テキスト代：(テキストは共通です) 3,670円
「要約筆記者養成テキスト(第2版)」(上・下巻)

<受講申込締切>

2022年5月18日(水) ※必着

<受講申込方法>

郵送：封筒に「要約筆記者養成講習会受講申込書在中」と赤で記入し郵送してください。
※封筒裏面に必ず自分の住所・氏名をご記入ください。

FAX：FAX送信後、確認の連絡をしてください。

ホームページ：下記QRコード、または当協会ホームページの申込フォームより

<受講申込先・問い合わせ先>

〒682-0822 倉吉市葵町724-15
鳥取県中部聴覚障がい者センター
TEL：0858(27)2355/FAX：0858(27)2360
URL：<https://torideaf.jp>



受講者のこえ

Aさん(2019年度パソコン・2020年度手書き受講)

「今が一番若いんだ」その言葉に後押しされ
要約筆記という未知の世界に飛び込みました。
講師、当事者の話、すべてが新鮮で興味深く、
勇気と希望をもらいました。

1年目はパソコン、2年目は手書きを受講、

2年目の試験で合格し、

ようやくスタートラインに立つことができました。

「きこえる世界」と「きこえない・きこえにくい世界」を
つなぐことができるかもしれないと思いました。

Bさん(2015年度パソコン受講)

事務作業でパソコンを使う仕事をしているので、
それがなにか役に立つのならと気楽な気持ちで受講しました。

議事録などの感覚で要約するのかと思いきや、
きこえない・きこえにくい人のために、タイムリーに
わかりやすく音声文字にする「通訳」という仕事。

相手がいるということの緊張と、
求められていることへのやりがいも感じています。

普段なにげなく喋っている日本語を、
改めて意識するきっかけにもなりました。

講師コメント

よくある質問Q&A
をこちらからご覧
いただけます。

きこえない・きこえにくい人達の社会参加を支援する
要約筆記の基本を、やさしい講師陣が丁寧に指導します。
一緒に楽しく学びましょう♪